

- 1 日時 平成20年12月15日(月)
- 2 対象 第2学年3・4組(32名)
- 3 単元名 New Horizon English Course 2 (東京書籍)
Unit 5 A Park or a Parking Area?

4 単元について

○ 教材観

本単元は、中学校学習指導要領外国語(英語)の「書くこと」における指導事項(イ)「聞いたり読んだりしたことについてメモをとったり、感想や意見などを書いたりすること」を踏まえて設定したものである。本単元では、新聞記事や新聞への投書に書かれている身近な「地域の問題」が扱われており、読んだ内容について理解し、その内容を参考にして自分の意見を述べたり、簡単な記事を書いたりすることがねらいとなっている。生徒にとって身近な題材を扱うことにより、単に内容理解にとどまるのではなく、読んだ内容について、自分とのかかわりを踏まえて感想や意見などを書く力を付けたいと考える。言語材料は、従属接続詞 **if, when, because** が順に扱われており、これらの接続詞を活用し、自分の意見やその理由を述べたり、簡単な記事を書いたりするという言語活動を行わせることが可能であると考えられる。

○ 生徒観

感想や意見などを書くことに対する生徒の意識について、アンケートを実施した。その結果から、90%の生徒が、読んだ内容について、感想や意見などを書くことに難しさを感じていることが分かった。さらに、難しいと回答した生徒にその理由を選択させたところ、多くの生徒が読んだ内容を理解することはでき、感想や意見などをもつこともできるが、「読んだ内容」と「自分自身のこと」とを結び付けて書くことができないからという理由を選択していた。

これらのことから、「書くこと」に対する生徒の実態は、感想や意見などを書くことについては、感じたことや考えたことなどを書いてはいるものの、自分とのかかわりにおいて、十分とはいえないという実態が明らかになった。

○ 指導観

自分の知識や経験などを踏まえて感想や意見を書かせるため、文章を書く過程において、ピア・フィードバックを取り入れる。まず、読んだ内容について、感想や意見などを書かせる。次に、ピア・フィードバックの意義や方法について理解させる。その後、ピア・フィードバックを行わせる。具体的には、生徒同士が書き手と読み手となり、書かせた英作文(第1草稿)を媒体として検討させ、不足部分を補わせ、新たな視点を加えさせる。最後に、ピア・フィードバックで得た情報を基に、英作文の書き直し(第2草稿)をさせる。そうすることで、生徒は読んだ内容について、自分の知識や経験などを踏まえて感想や意見などを書くことができるようになる。

5 単元の目標

○ コミュニケーションへの関心・意欲・態度

「書くこと」の言語活動に積極的に取り組む。

○ 表現の能力

読んだ内容について、自分の知識や経験などを踏まえて感想や意見などを書くことができる。

6 単元の評価規準

ア コミュニケーションへの関心・意欲・態度	イ 表現の能力	ウ 理解の能力	エ 言語や文化についての知識・理解
「書くこと」の言語活動に積極的に取り組んでいる。	読んだ内容について、自分の知識や経験などを踏まえて感想や意見などを書くことができる。	/	/

7 指導計画（全5時間）

時間	授業のねらい	学習活動	評価規準	評価方法
1	読んだ内容を理解することができる。	新聞記事や新聞の投書欄に掲載された意見について、それぞれの考えや意見を理解する。		
2	読んだ内容について、自分の知識や経験などを踏まえて感想や意見などを書くことができる。	身近な話題について、自分の知識や経験などを踏まえて感想や意見など書く。	イ	英作文 (第1草稿)
3	①ピア・フィードバックについて理解し、ピア・フィードバックに取り組むことができる。	①ピア・フィードバックを取り入れ、英作文の内容について、検討し合う。	ア	ワークシート
4	②読んだ内容と自分とのかかわりについて考えることができる。	②ピア・フィードバックの情報を書き込んだワークシートを基に、読んだ内容と自分とのかかわりについて考える。		
5 (本時)	読んだ内容について、自分の知識や経験などを踏まえて感想や意見などを書き直すことができる。	ピア・フィードバックで得た情報を基にして、身近な話題について、自分の知識や経験などを踏まえて感想や意見などを書き直す。	イ	英作文 (第2草稿)

8 学習の展開

(1) 本時の目標

読んだ内容について、自分の知識や経験などを踏まえて感想や意見などを書き直すことができる。

(2) 本時の評価規準

○表現の能力

読んだ内容について、自分の知識や経験などを踏まえて感想や意見などを書くことができる。

(3) 準備物

ビデオカメラ，辞書（英和・和英），表現集，ワークシート，英作文シート①（第1草稿），英作文シート②（第2草稿用），

(4) 学習の展開

	学習活動	指導上の留意点	評価規準 (評価の方法)
導 入 (7)	1 前時の振り返り ○前時で使用したワークシートを基に，ピア・フィードバックで得た情報を確認する。 2 本時の学習内容 ○本時の目標を理解する。	○ピア・フィードバックでの検討内容を2～3人に発表させ，互いの活動状況を共有する場面を設定する。	
展 開 (25)	3 英作文の書き直し (第2草稿) ○本文の内容について，自分の知識や経験などを踏まえて感想や意見などを書く。	○ピア・フィードバックで得た情報を整理したワークシートを基に，次の2点について確認させ，英作文の書き直しをさせる。 ・読み手からの指摘に対し，具体的に応答した内容になっているか。 ・自分の知識や経験などを踏まえた内容になっているか。 ○辞書や表現集を活用させる。 ○互いに相談せず，自分の力で書かせる。	「表現の能力」 イ 読んだ内容について，自分の知識や経験などを踏まえて感想や意見などを書くことができる。 (英作文シート②)
ま と め (18)	4 まとめ ○本時の目標に照らし合わせ，学習を振り返り，自己評価シートに記入する。	○授業の感想を発表させる。 ○指導者の気づき（肯定的評価）を伝える。	